

REUNION IWATE

令和元年

10/5 (土)

13:00~16:30

会場 岩手県水産会館

参加費 無料

第1回

北海道・東北ブロック医療ソーシャルワーカー交流会

主催：岩手県医療ソーシャルワーカー協会

共催：北海道医療ソーシャルワーカー協会
秋田県医療ソーシャルワーカー協会
宮城県医療ソーシャルワーカー協会

青森県医療ソーシャルワーカー協会
山形県医療ソーシャルワーカー協会
福島県医療ソーシャルワーカー協会

GUIDE

第1回北海道・東北ブロック医療ソーシャルワーカー交流会

日時 令和元年10月5日（土）13:00～16:30（受付12:30～）

会場 岩手県水産会館 3階大会議室
岩手県盛岡市内丸16-1 TEL: 019-623-8141

内容 基調講演

一人十色（いちにんといろ）の人生観
～その人らしさを生きる...を支える事とは何か～

講師 太田 宣承 氏

グループワーク 2題予定

懇親会 18:00～（参加費4,000円）

LECTURER PROFILE

太田 宣承

昭和49年生まれ
真宗大谷派碧祥寺住職
社会福祉法人光寿会理事長
特別養護老人ホーム光寿苑苑長

介護現場に自身もその身を投じる中で、
当事者、家族、スタッフの生と死に向き合う姿から学んだことを
日々、各地で伝え続けている。



CONCEPT

かつて私たちはつながっていた

昭和42年より、東北6県の医療ソーシャルワーカー協会は合同研修会を開催していた。しかし、時代の移り変わりと共に、最新の知識、技術を取りあげた全国規模の研修会が各地で開催されるようになると、次第に合同研修会の参加者数は減少。平成9年の福島大会を最後に、合同研修会は現在まで途絶えていた。

知識や技術だけで医療ソーシャルワークは成立するのか

医療ソーシャルワーカーは「人」を相手にした生業を行うが、ふと思うことがある。その生業は知識や技術だけではなく、「心」の交流がなければ成立しないはずだ。だが、私たち医療ソーシャルワーカー同士がそもそも交流できているのだろうか。ブルーライトの文字や、電気信号に変換された声の向こうに心は見えるのか。

顔の見える関係を

全国開催の研修会で知識を深め、その場限りの名刺交換で終わるのではなく、地域に根差した研修会を通じ、地元の医療ソーシャルワーカー同士のつながりを大切にしたい。そのつながりがきつと、日々の業務に生きてくると信じている。そんな思いから、新たに北海道も加わり7つの医療ソーシャルワーカー協会合同で、かつての研修会は交流会に姿を変えて復活する。

REUNION

令和の幕開けと共に、私たちはIWA TEから再びつながる。

CONTACT US

お申込みはご所属の各医療ソーシャルワーカー協会まで

お問い合わせ先

岩手県医療ソーシャルワーカー協会 事務局
いわてリハビリテーションセンター 総合相談科 内
TEL 080-3145-2771 FAX 050-3737-2770
E-mail iwatemsw@drive.ocn.ne.jp